

豊中市東丘公民館だより

編集発行 長
東丘公民館
分館

担当幹事 己幸子
植木 克治
阪本 淳剛
島野 剛
萱野 剛

発行部数
3500部

分館の役割はこれでいいのか

分館長 今井 澄真子

八月一日付で就任いたしましたから四ヶ月。まことに、めまぐるしい日々でありました。

盆おどり大会、敬老の集い、地区体育祭、秋期講座、ソフトボール大会、社会見学等、考えてみれば、一年間の行事の大半が、この四ヶ月に集中していたことに、改めて、驚いておられます。各種行事の執行にあたり、多くの人の御尽力により無事終了出来ましたことを深く感謝申し上げます。

さて、公民館は、学校を出てからの集団的な勉強の場所ではありません。学校を出てしまつてからは、もう勉強はいらぬと考へるような人が多くなつては、その国は、決して偉大になることは望めないと思つては、戦後に、やましく公民教育が叫ばれたのも、そこに理由があると思つておとろえず、老いて学ばば死して朽ちず。(佐藤一斎)とあるように、勉強は一生のことであると考へます。

死ぬまでが勉強である、とこのように考へてみますと、その人の成長、出世、人間の達成は期してまつべきものがあると思つては、そういう生涯教育の場としての公民館の役割を、現状の分館に照らしあわせて、学習の場として、これ

いいのか、とこの四ヶ月反省しながら過して参りました。地区の文化の向上、住民の親睦交流等、十年を経た今日、ようやく定着しつつあるように思いますが、分館独自の館がないということ、折角定着しつつあり、又、今後発展しようという分館活動を多少とも疎外しているのではないかと思つておとろえず、老いて学ばば死して朽ちず。(佐藤一斎)とあるように、勉強は一生のことであると考へます。

千里中央に、立派な公民館が出来、かなりの人が利用し、有効に活用していることは別に、東丘公民館としての館の取得を切望してやみません。

就任四ヶ月でまだ一人歩きがおぼつかない私ですが、この夏発足しました、公団東町自治会を始め、各自治会、商店会又、本年これも発足しました、防犯支部、社会福祉協議会等の公民館に対する積極的な協力、ご支援のその厚きにひとしお感激している次第です。紙上にあらためて厚く御礼を申し上げます。今後皆様方の分館に対する忌憚のないご意見を聞かせ頂き、少しでも、充実した、大きな意味での学習の場として、分館の発展につとめたいと思つておとろえず、老いて学ばば死して朽ちず。(佐藤一斎)とあるように、勉強は一生のことであると考へます。

なお本年度行事として、年明けに、囲碁将棋大会、歩こう会、などを予定しております。多くの方の御参加をお待ち致しております。皆様 よいお年をお迎え下さいませようご自愛の程お祈り申し上げます。

スポーツオンパレード 第十回地区体育祭 地区親善ソフトボール

体育祭を振り返って

体育実行委員長 中村泰山

十月十五日 曇天ながら行なわれた、今年の東丘地区体育祭は十回目を数える。このことは、東町の誕生とともに、歩んできたことになる。従つて十回の繰り返しの中で、歴代の実行委員の方々の苦勞と知恵によって、体育祭の企画、準備、運営についてこの地区流の方法又は、マニュアル如きものが作られてきた。

しかし、このようなマニュアルがあったとしても、実際の運営は思ったほど、うまくゆかないものである。体育祭を最も盛り上げるプログラムは何と言つても、住区対抗リレーである。自分の息子、娘、親、自分の住む住区の選手が走り、競い合うのであるから、声援は一層激しくなる。盛上つた雰囲気の中で午後最後の住区対抗リレー予選が終つたのは、予定より三十分も遅れていた。振り返ると、住区対抗リレーは各住区の実行委員の方々とつとめて、大変困難な仕事であった。

足の速いという条件はいまでもなく、当日参加できる小学生、中学生の各学年高校生、二十代、三十代、四十代男女の

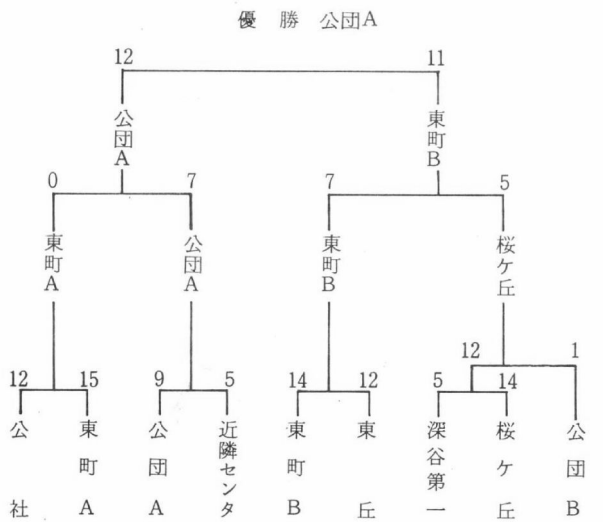
各メンバーをムラなく集めることは至難である。今年の場合、体育祭当日が、中学校の文化祭の準備および模擬試験が行われたので、中学生のリレーメンバーの選出に各住区ともかなり苦勞されたようである。体育祭より三週間前に各住区の実行委員のメンバーが選ばれる。選ばれるメンバーは、各自治会役員が毎年、変わるのと同じで、ほとんどの方が新顔である。従つて、実行委員の構成から見れば、体育祭は全くのアマチュアによる、ぶつつけ本番の行事と言つてよい。

体育祭の数週間前から競技用具、景品などの準備が始まり、前日のプログラム必要物品の作成、点検を行い、会場の設営を行うところから、体育祭らしい雰囲気が生まれ、当日の招集、進行、準備、スタート、決勝などの各担当実行委員全員の実に素晴らしい協力とチームワークによってこそ体育祭は運営できる。

体育祭のヨーヨーつりで子供達がもつてきたヨーヨーが二つ、一ヶ月以上たった今でもフックラと賑々だまま家に残つて

地区親善ソフトボール大会

昭和53年11月19日



分館育成グループ一覧表

グループ名	代表者		活動日時	場所	会費
	氏名	TEL			
ヨーガ健康体操	今井澄子	831-2367	火曜 9.半~12	千里公民館	1,000
バレーボール	中村章子	831-4195	火曜・土曜 3.半~5.半	東丘小体育館	1,000
ソフトボール	田頭和子	871-0453	土曜 2.半~4.半	" 運動場	300
東丘剣友会	松田史朗	872-2612	日曜・木曜 6~8	" 体育館	500
バトミントン	西 礼子	872-5485	水曜 6.半~8.半	" "	200
フォークダンス	田頭和子	871-0453	金曜 6.半~8.半	" "	200
空手同好会	米山嘉一	831-5259	月曜 6.半~8.半 土曜 6~8.半	" "	500
アートフラワー	中川章子	872-0814	第1 第3 木曜 1~1.半	千里公民館	1,000

いる。夏に縁日で買ったものは二、三日でしぼんでしまうというのに。

実行委員の方々が一生懸命作ったヨーヨーI。そのヨーヨーを見ながら、無事終了した体育祭に協力して頂いた実行委員の方々への感謝の念をあらたにした。

勿論 当日参加し、楽しい雰囲気を感じ上げて載いた住区の皆様にも、あらためて御礼申し上げます。

◎総合第一位 東町 A チーム
第二位 東町 B チーム
第三位 あかしやチーム・公社チーム

Qリレー
小学生男子の部
一位あかしや二位公団B 三位公団A
小学生女子の部
一位東町B 二位東町A 三位公団C
中、高 男子の部
一位桜ヶ丘二位公社 三位東町A
中、高 女子の部
一位東町二位あかしや三位東町A
成人男女混合
一位東町B 二位東町A 三位深谷2
○マラソン優勝者
一部 桜ヶ丘 石田 武
二部 深谷第一 田頭啓一
三部 東町 江本 洋

社会見学に参加して

晩秋の二十二日 私達は、午前八時三十分 京都、大原の里に三千院、寂光院そして古知谷、阿弥陀寺を訪れました。日頃私達は生活に追われておりますが、今日こそは童心にかえり、バスの中では仲の良い友人とともども無難な雑談に更けています。バスは紅葉に色どられた山峡を縫いながら、山深い大原の里に着きました。本日は静かで、紅楓の美しさは目を見ればかりでした。三千院は杉苔のつく庭に紅葉が照り映えて静寂そのものの風景の中に往生極楽院の美しさに感心し納められていた阿弥陀三尊像に日頃手を合せ事の数少ない私達は心から感謝の気持ちで手を合せました。次に訪れた寂光院も、その名の通り平家物語当時の名残りをとどめておられる美しい庭に心をうばわれ、建礼門院の運命のあわれさを思い偲びながら、訪れる人の多いこの寺を去りました。そして阿弥陀寺に参りますと、ここでは老木のおおい茂る細い坂道を登りつめた所にあり、日頃運動不足勝ちの私達は全員息をきらし乍ら訪れまいが、これも一重に行をさせて頂いた事と思います。又温かいお茶の接待にほっとしながら、開山上人のお話を聞き皇族の方々も御参拝されたというこのお寺で置品を拝見しながら私達一行の他は訪れる人もいない静寂そのものの当寺を去りました。

雑音の多い生活の中に今日も一日、公民館行事の一つである社会見学は、東町地区の親睦の場として最高であると、心からうれしく思っております。(土岡・生駒 記)

敬老の集いについて

西村桂一

9月17日(日曜)東丘小学校体育館で豊中市主催東丘校区敬老の集い実行委員会共催の敬老の集いが盛大に行なわれました。朝早くより実行委員の方々の御尽力により準備万端相済み、御老人の御来場を御待ち致しました。12時過ぎより続々と招待の65才以上の方々がお見えになり、記念品とお菓子を受取られ演奏が始まるのを待つ中、午後1時15分市長代理として出席下さった前西民生部長の御挨拶に始まり、角响公団自治会長の司会により演奏が開始されますと大拍手が起り、第1番に玉置インさんの歌謡曲「人生劇場」次に可愛い御嬢さんのお琴の合奏があり、可愛いさに見とれる中、次々と老人会の方々による詩吟民謡なつめろ俗曲などお年を感じさせない熱演に拍手又拍手。その間にも若いお母さん方のコーラスやガールスカウトのコーラス、東町民踊クラブの方々の洗練された踊りを見せ、其の上プロのザ・ダッシュ御両人によるギター一人漫才の特別出演等にて時間の経つのも夢の間、尚飛入りに樋口千里老人福祉センター所長の歌謡曲其の他の熱演があり予定時間より30分過ぎ大盛會裡に終了、御老人達に半日愉快に過して頂きました。ただ招待数300余名に対し出席者が半数に達せず私達のPR不足を大いに反省しますと共に若い方々にも多く出席して頂き地域ぐるみでの集り老若の交りになることこそ敬老の集いではないかと思っております。最後に実行委員の方々の御協力厚く御礼申し上げます。

幸福会長 角 响

会長を引き受けてくれる人があれば自治会の結成ができる。との説得で余り深くも考えもしないで会長を引き受けてしまった。全くおめでたい話である。自分でも大変なことを始めたものだと思いはじめた頃には役員の方々もワガママ者を会長にしてしまったと、後悔されはじめたのではなからうか。

自治会は住民の話し合いの場であると考えて自治会をあげて家賃値上げ反対運動や駐車場増設計画に熱を入れることを避け、各々自治会内のプロジェクトチームによって推進してゆくという方法をとった。

つまり、家賃値上げに反対でない人も、駐車場増設反対の人も、自治会に参加し話し合いの出来る体制をとったつもりである。

ところが、この新しい組織体制がなかなか理解してもらえない。仕方ないが、時間がたてば解ってもらえるだろうと考え、会長は時間かせぎに居眠り居士をきめ、幸福な夢をむさぼっている所である。

一方、子供たちにふるさとを!!のテーマのもと、夏休みよさよならキャンプファイヤーを開催、成功した。先日のおみこし祭は大成功だったと自画自讃している。お地蔵さんも迎えたい、クリスマスパーティーもしたい……と夢はひろがるが、会長には計画性がないと役員の方々からお叱りを受ける。何言っただい、頭の悪い受験生の勉強計画作成ではあるまいし、要は実行だ!!と半開きの眼で山の彼方を眺めながら、誰にも聞えないようにつぶやく会長である。

全く幸福さんを絵に描いたような会長。

来年三月までの任期中はせいせい居眠りに徹し、来期はできた。祭の実行委員でも引き受けてバリバリやろうと思うよい役員スタッフに補佐され、初代会長は本当に申しあげさせていただきます。(公団自治会初代会長)

考えてみませんか「人権」を

新藤 美智子

十二月十日は、国際人権デー。十二月四日から十日までの一週間を人権週間として、さまざまな行事が計画されているようです。豊中の人権教育推進委員協議会でも、毎年この日に市内の駅頭で(この地域は千里中央)人権尊重を訴えるピラッパをします。

十一月に市民会館で行われた人権協の「市民の集い」で講師の安岡章太郎さんは「自分の中に人を差別する気持があることを認めることから、差別をなくす運動ができるのではないかと話されました。人権協の地区の研修会で、部落差別や女性差別、障害児(者)の問題を話し合いますが、みんな私や差別なんかしてない……と言います。勿論そうだろうと思いません。意識して人を差別する人などいないでしょうか。併し、いましゃべっている内容が、まさに差別的であることにも気づかない……そんなことが身辺に一杯あるのではないのでしょうか。

或る新聞社から、人権週間にちなんで一般から投書を募

集しているが集まらないと思う。そこでサクラになって何か書いてほしい。と電話がかかってきました。人権と言えはなんとなくかまえてしまおうし、たてまえとして差別はいけないのはわかりきったこと、です。さきごろ日本中の野球ファンをアツと驚かせた江川をめぐると一連の騒動の中で、巨人は江川の人権侵害の訴訟をするという記事が目につきました。ドラフト制度の是非はよくわかりませんが「職業選択の自由」という基本的人権を無視した……というように人権という言葉が使われています。人権問題を話すのに江川騒動が適当であるとは思われないですが、人権の共存とか人権意識をたかめよう、とスローガンを聞かされても、なかなか身近な問題としてとらえにくいとき、ここで使われている人権とは何か、考えてみるきっかけにはならないか……と思うのです。江川が人権侵害だと言うならば、さしづめ私など「人権」というものも、能力のある者だけ優先して使える権利なのか。」とひがんでみる方です。

子供用のやさしい辞典を出してきて「人権」の項をみると、「人が生まれながらもっている自由と平等の権利」とありました。野球ファンは江川のことからでもいいし、受験生をもつ家庭では、進学の問題からでもいい、そこを窓口にして「人権」(私にもひとさまにも与えられている権利)について一度話し合ってみては如何でしょうか。

東丘小学校区の野球好きは二年生から六年生を主体とした、誰でも入会出来るクラブです。東丘小開校と共に野球好きの少年達がボール投げをして遊んでいるうちに子供達自身が作り上げたチームで東町で一番古くからあるチームとのことです。子供達の熱心な姿を見た町の有志の方が、正しい野球と野球の基本であるチームワーク守りを教え一人でも多くの子供達に野球を通じて仲間を作り健康な体をと願って出来たのが東丘タイガースです。タイガースは総ての大会に第一回大会から参加し、千里NT第一回大会(昭和四十七年)には準優勝し特に今年には優勝三回、準優勝一回、第三位一回と輝かしい成績を残す迄になりました。これからもより以上に子供達を中心とした自主クラブをモットーに、勝負にこだわらず、又過去の伝統と指導者が少ないため選手自身が自主的に野球知識を身に付け上級生は下級生を指導し下級生は素直に上級生に従うチームカラーを大事にし、我々親、指導者が子供達に引張られている状態で今後共進んで行きたいと思っております。御声援下さい。

新千里東丘少年野球クラブ 「東丘タイガース」

- 加加盟している連盟及大会名
- 千里NT少年野球連盟(春秋年二回大会有り)。関西団地少年軟式野球連盟(秋新人戦理事長杯大会)。豊中市少年野球大会(春夏親善大会年三回)。千里地区体育連合協議会(春秋年二回予定)
 - (優勝回数) 一、千里NT春季大会……第三位入賞
 - 一、豊中市大会……優勝、豊中代表で大阪府大会出場準々決勝進出
 - 一、豊中夏期大会……優勝、北摂大会豊中代表で出場 準優勝
 - 一、千里地区体育連合協議会(少年野球大会学年別)
 - 一、六年生優勝 五年生準優勝 四年生第三位
 - 問合せ先 B 七一一〇一・伊藤三男八三一五九〇八
 - 申込み先 B 十九一一〇三・江本信彦八三一五二七八